

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」



遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ～なかよく 明るく つよく正しく～

1年生を迎える会

5月2日(金)、1年生を迎える会を行いました。運営委員会の児童が企画・準備・司会進行をしました。5年生児童がつくった花道を6年生児童と手をつないで1年生が入場しました。5・6年生が高学年として、協力して活躍する姿を頼もしく見させてもらいました。

会では、「〇×クイズ」、「1年生にインタビュー」、「校歌斉唱」を行いました。主役である1年生の子供たちからたくさんの「笑顔」が見られ、今年度のスローガン「なかよく 明るく つよく正しく」につながる会になりました。



1年生入場



はじめの言葉



〇×クイズ



1年生にインタビュー「好きな食べ物は?」「好きな遊びは?」



校歌斉唱



おわりの言葉



1年生退場

忍耐力をつける

本校の教育目標は「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子供の育成」です。「たくましく生きる」ためには、忍耐力を養うことが必要です。

【忍耐力がついてくると】

- ・勉強の集中力がアップ: 難しい問題に取り組むとき、すぐに諦めず粘り強く考えられる。
- ・目標達成の力がつく: 時間をかけて努力することで、達成感を味わえる。
- ・感情をコントロールできる: イライラしたときでも落ち着いて行動できる。
- ・人間関係が良くなる: 友達とのトラブルがあっても、冷静に対処できる。
- ・ストレスに強くなる: 困難な状況にも負けず、前向きに乗り越えられる。

【忍耐力をつけるには】

- ・時間を決めて勉強する: 短い時間から始めて、少しずつ長くしていく。
- ・難しいことにチャレンジする: 簡単にできることばかりではなく、ちょっと難しい課題にも挑戦する。
- ・最後までやりきる習慣をつける: 途中でやめずに、目標を決めて達成する努力をする。
- ・我慢する経験を積む: 遊びたい気持ちを抑えて宿題を終わらせるなど、ルールを決めて守る。
- ・運動やスポーツに取り組む: チームプレイを通じて忍耐力を鍛える。
- ・読書をする: 集中して本を読むことで、じっくり物事に取り組む力がつく。
- ・感情をコントロールする練習をする: イライラしたときに深呼吸するなど、気持ちを落ち着ける方法を学ぶ。

忍耐力は一朝一夕で身につくものではありませんが、続けることで確実に養うことができます。子供たちが自己肯定感を高め、たくましく生きていくためにも、ぜひ、各家庭でも「忍耐力」を養っていただければと思います。

明日から、4日間の休みです。休み明けに学校へ行くのがつらくなる子がいるかもしれませんが、前向きな声かけをし「押し出す」ことも「忍耐力」を養うことにつながります。

お知らせ

学校に届く様々な「チラシ」は基本、コドモンの資料室に PDF ファイルにして入れておきますので、適宜ご確認ください。なお、「チラシ」の内容によっては、今まで通り各家庭に配布します。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。